

平成 31 年 2 月 8 日
気 象 庁 地 震 火 山 部

日本海溝海底地震津波観測網(S-net)の点検作業に伴う 観測データの一部欠測について

2 月 12 日から 13 日にかけて、S-net の点検作業に伴い、一部の観測点でデータが欠測する見込みです。これに伴い、津波の検知が従来より遅れることがあります。

注：S-net は国立研究開発法人防災科学技術研究所が設置及び運用を行っており、気象庁はこれらの海底津波計及び海底地震計を津波警報等の更新及び津波情報に活用しています。

2 月 12 日から 13 日にかけて、S-net の点検作業に伴い、釧路・青森沖と三陸沖北部に展開されている計 51 地点（別紙）のデータが欠測する見込みです。

点検作業期間中に該当観測地点近傍で津波が発生した場合は、その津波を検知するまでの時間が最大で 19 分程度遅くなる可能性があります。S-net の配置や点検対象の観測網、津波検知への影響時間については、別紙を参照ください。

なお、地震直後の津波警報（第 1 報）については、全国の地震計を用いて震源を決定し津波の規模を予測しているため、通常どおり、地震発生後おおむね 3 分で発表いたします。

問合せ先：(S-net のデータ入手について)

地震火山部管理課 担当 相澤、西

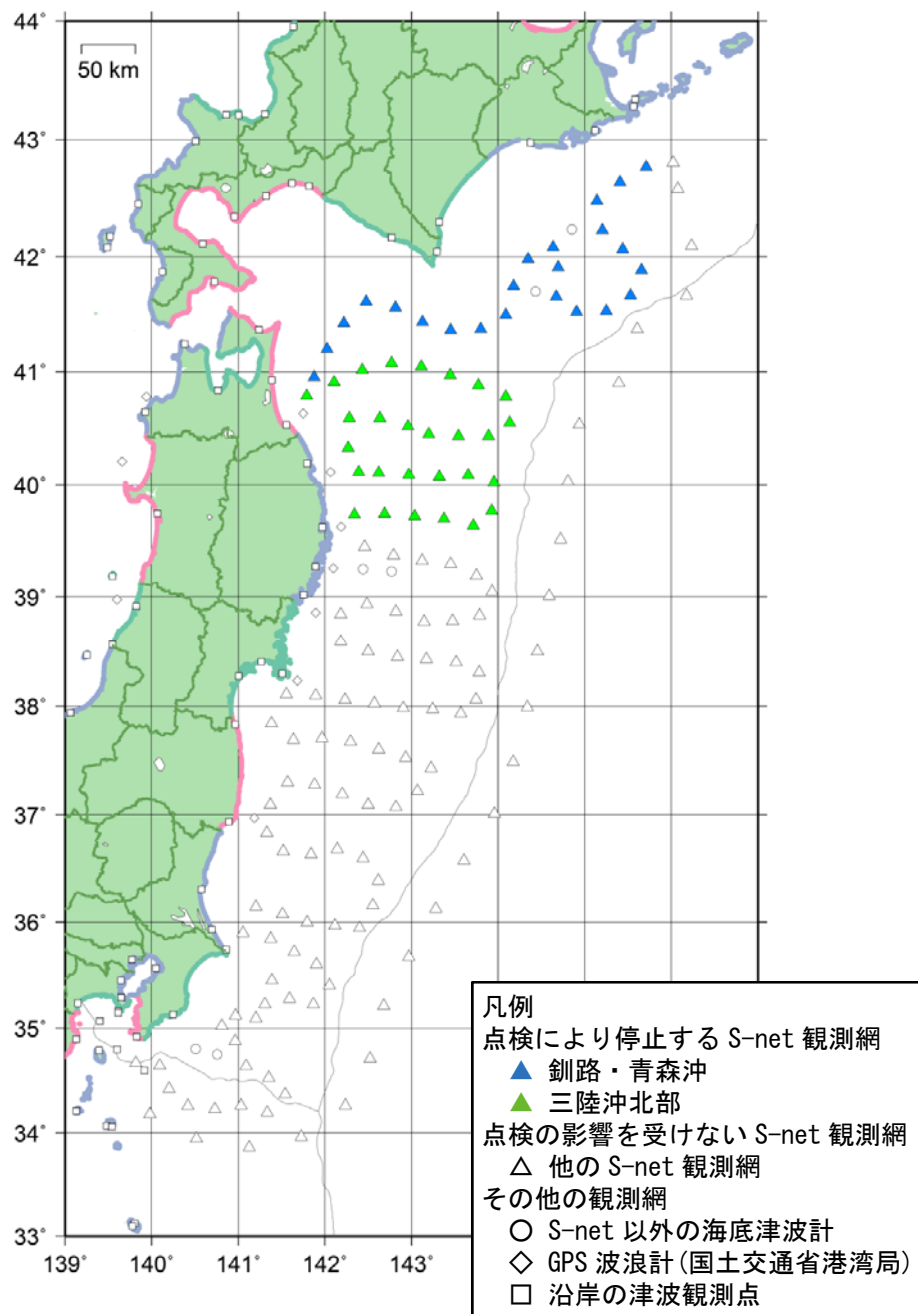
電話 03-3212-8341（内線 4504、4506） FAX 03-3215-2857

（津波警報について）

地震火山部地震津波監視課 担当 西前、清本

電話 03-3212-8341（内線 4839、4555） FAX 03-3215-2963

点検により停止する津波観測点配置図



点検作業中の津波検知への影響時間

(点検対象の観測網)

2月12日08時30分から13日06時00分：最大約19分遅れ（釧路・青森沖及び三陸沖北部）

2月13日06時00分から13日24時00分：最大約13分遅れ（三陸沖北部）